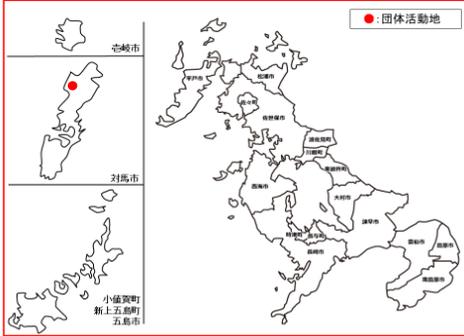


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	志多留中山しいたけ協働体	【地区の概要・取組等】 活動開始・・・令和3年度(1期2年目) 活動地は、森林所有者の高齢化等により手入れが行き届いておらず、このまま放置された状態が続くと、森林資源の利用がされないままに荒廃が進むことが予想されます。そこで、森林を整備することにより、本来森林の持つ多面的機能発揮に繋がるとともに、しいたけ原木の確保を目的として取り組んでいきます。しいたけ原木の安定的な確保により、当該地区の持続的なしいたけ生産活動に繋がります。また、手入れの行き届いてない森林が整備されたことにより、多面的機能の発揮や森林資源の循環的な利用に繋がります。
団体住所	対馬市	
活動区域	対馬市上県町	
構成員数	3名	



	地域環境保全タイプ		森林資源 利用タイプ	森林機能 強化タイプ	空間利用タイプ (H25～H26) 教育研修タイプ (H27～H30) 関係人口創出・維持タイプ (R3～)	資機材購入
	里山林保全	侵入竹除去 竹林整備				
	(ha)	(ha)				
令和3年度	面積・回数・長さ		2.2ha			チェーンソー 1台
	延べ人数		58人 (うち、一般2人)			
令和4年度	面積・回数・長さ		1.6ha	307m		防鹿ネット
	延べ人数		30人	34人		
令和5年度	面積・回数・長さ	来年度 活動実施予定				
	延べ人数					